

令和6年10月

令和6年夏期における山岳遭難の概況  
(令和6年7月～8月)



静岡県警察本部

地域部地域課

# 1 静岡県における夏期（7月1日～8月31日）の山岳遭難発生状況

## (1) 統計資料等

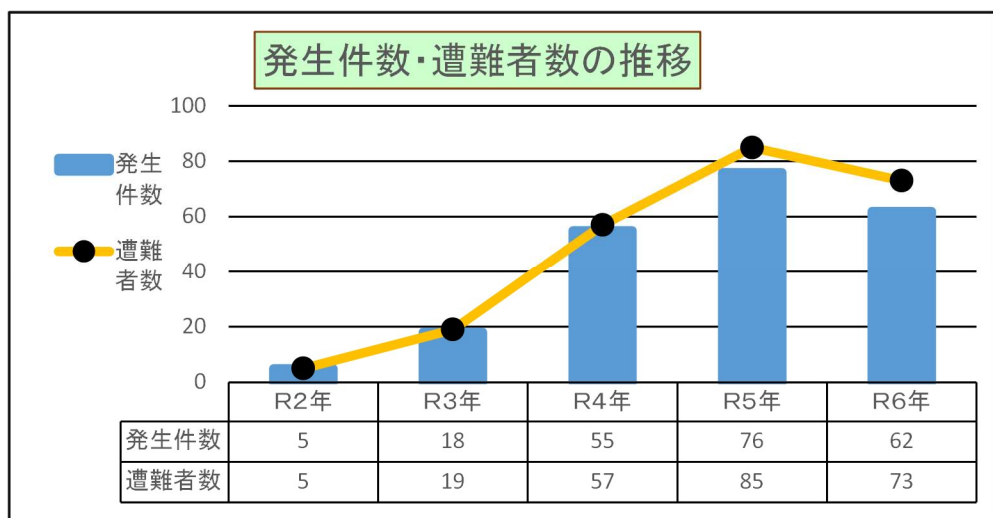
### ア 発生件数等

区分	発生件数 (件)	(人)	遭 難 者 数					
			死亡	行方不明	負 傷		無事救出	
					重傷	軽傷		
県下全体	62 (-14)	73 (-12)	7 (+6)	0 (-1)	15 (+6)	17 (+1)	34 (-24)	
内 訳	富士山	46 (-15)	57 (-7)	5 (+4)	0 (±0)	10 (+5)	13 (-1)	29 (-15)
	南アルプス	11 (+4)	11 (+4)	2 (+2)	0 (±0)	4 (+2)	4 (+3)	1 (-3)
	その他	5 (-3)	5 (-9)	0 (±0)	0 (-1)	1 (-1)	0 (-1)	4 (-6)

※ 括弧内は前年同期比

### イ 過去5年の発生状況

区分	発生件数 (件)	(人)	遭 難 者 数				
			死亡	行方不明	負 傷		無事救出
					重傷	軽傷	
令和2年	5	5	1	0	0	1	3
令和3年	18	19	1	0	0	6	12
令和4年	55	57	1	0	6	5	45
令和5年	76	85	1	1	9	16	58
令和6年	62	73	7	0	15	17	34



ウ 山系別発生状況

区分	発生件数 (件)	(人)	遭 難 者 数				
			死亡	行方 不明	負 傷		無事 救出
					重傷	軽傷	
合 計	62	73	7		15	17	34
富 士 山	46	57	5		10	13	29
南アルプス	11	11	2		4	4	1
そ の 他	5	5			1		4
安倍山系							
天城山系	3	3					3
愛鷹山系	1	1					1
天子山系							
北遠山系							
奥大井山系							
そ の 他	1	1			1		

エ 態様別発生状況

区 分	発生 件数 (件)	(人)	遭 難 者 数					山 系 別 ( 人 )		
			死亡	行方不明	負 傷		無事救出	富士山	南アルプス	その他
					重傷	軽傷				
合 計	62	73	7		15	17	34	57	11	5
転 倒	25	27			12	15		23	4	
病 気	18	18	4				14	16	1	1
道 迷 い	9	11					11	8		3
滑 落	7	7	2		3	2			6	1
悪 天 候	1	7					7	7		
そ の 他	2	3	1				2	3		

オ 年齢層別発生状況

区分	(人)	遭 難 者 数					山 系 別 ( 人 )		
		死亡	行方不明	負 傷		無事救助	富士山	南アルプス	その他
				重傷	軽傷				
合 計	73	7		15	17	34	57	11	5
10 歳 未 満	5					5	5		
10 ～ 19	7			1	2	4	6	1	
20 ～ 29	10			2	3	5	10		
30 ～ 39	6			1		5	5	1	
40 ～ 49	10	1		2	2	5	9	1	
50 ～ 59	12	1		4	2	5	7	3	2
60 ～ 69	10	3		2	4	1	6	3	1
70 ～ 79	12	2		3	3	4	8	2	2
80 歳 以 上	1				1		1		

カ 居住地別発生状況

区分	(人)	遭 難 者 数					山 系 別 ( 人 )		
		死亡	行方不明	負 傷		無事救出	富士山	南アルプス	その他
				重傷	軽傷				
合 計	73	7		15	17	34	57	11	5
静 岡 県	4			1	1	2	1	2	1
県外居住	58	6		12	12	28	45	9	4
国外居住	11	1		2	4	4	11		

(2) 特徴

- 発生件数の約 7 割、遭難者の約 8 割が富士山で発生
- 態様別では、「転倒、病気」が遭難者全体の約 6 割
- 居住地別では、「県外（国外を含む）居住者」が遭難者全体の約 9 割